



鮎銀座おのでら総本店

- 本社所在地：東京都千代田区
- 事業概要：飲食店の経営・EC販売等
- 常時使用する従業員数：589名
(26年3月期)
- 現在の売上高：52億円(25年3月期)
- 法人番号：9010001176805
- Web：https://onodera-group.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
木村 吉孝

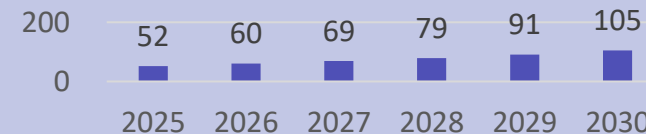
「銀座から世界へ」 FROM GINZA TO THE WORLD

「銀座おのでら」は、東京銀座を本店に「食」を通じて洗練された日本文化を世界中に広げていくことを目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

売上高は、年率15%成長率を継続し、2030年100億、2035年に200億円を目指します



課題

- ・ 鮎以外の他業態も含めた、更なる国内競争の激化
- ・ 物価高、原材料コスト高騰による収益悪化
- ・ 景気悪化による、外食支出の減少
- ・ 外食特定技能人材の入国制限、職人不足による人員不足
- ・ 出店数増加、DX推進の遅れによるサービス品質の低下

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 中価格帯ブランドを好立地に積極出店し、ブランド顧客層を広げるとともに、「日本食」と「ホスピタリティ」という独自の強みを磨き上げ、インバウンドも含めた国内外の顧客に訴求する。
- ・ 独自の教育カリキュラムによる研修制度により、外部採用に依存しない強靱な人材体制を構築する。
- ・ AI/DXを更に推進し、店舗運営の効率化とサービス向上に努める。

実施体制

- ・ 店舗開発／商品開発／マーケティング強化のため、外部顧問など外部人材も活用しつつ、社長直轄の専門組織を発足
- ・ 職人育成を目的とした登竜門店舗制度や鮎アカデミーの運営により、自社で人材育成体制を有している
- ・ 給食／スポーツ／人材育成／医療など幅広い業態のグループ内連携が可能。特に、グループ内で日本語学校を運営しており、独自の外国人材の育成、採用が可能